



2025年10月31日

各 位

会社名 株式会社トーシンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石田 雅文
(コード: 9444 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役副社長兼管理部長 旭 萌々子
(TEL. 052-262-1122)

(訂正)「2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年6月17日に公表しました「2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

1 【訂正の経緯及び理由】

当社の連結子会社である株式会社トーシンモバイルにおいて、代理店向けの代理店精算)において、財務報告用資料と実際の代理店精算用資料の2種類が存在しており、かつ財務報告用資料において代理店向けの端末販売等の売上高が過大計上となっており、その結果として帳簿上未回収となっている売掛金が存在している事実が判明いたしました。これに伴い当社は、本件の事実関係及びその内容について、調査とその根本原因を究明し、再発防止を図るため、外部専門家による調査が必要であると判断し、2025年5月9日に第三者調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。

2025年8月29日に同委員会より調査報告書を受領し、株式会社トーシンモバイルにおける2020年4月期から2025年4月期第3四半期までの期間において、代理店向けの端末販売等の売上高の過大計上その他不適切な会計処理が判明いたしました。

上記の調査結果等を踏まえて、当社は、本日、過年度有価証券報告書等の訂正報告書については東海財務局に提出するとともに、過年度の通期決算短信及び四半期決算短信についても訂正いたしました。

2 【訂正箇所】

次ページ以降に訂正後の「2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」を添付し、訂正箇所には下線を付しております。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上

(訂正後)



2021年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年6月17日

上場会社名 株式会社トーシンホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 旭 萌々子 TEL 052-262-1122
 定時株主総会開催予定日 2021年7月29日 配当支払開始予定日 2021年7月15日
 有価証券報告書提出予定日 2021年7月31日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期の連結業績(2020年5月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	20,979	△2.0	670	67.1	615	82.7	△657	—
2020年4月期	21,415	△12.1	401	28.9	336	29.6	281	214.7

(注) 包括利益 2021年4月期 △647百万円 (—%) 2020年4月期 285百万円 (231.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年4月期	△102.52	—	△21.0	2.7	3.2
2020年4月期	43.91	—	8.2	1.6	1.9

(参考) 持分法投資損益 2021年4月期 一百万円 2020年4月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期	23,338	2,780	11.8	424.67
2020年4月期	21,900	3,551	16.0	546.78

(参考) 自己資本 2021年4月期 2,746百万円 2020年4月期 3,505百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月期	1,281	△584	△551	1,675
2020年4月期	767	△2,843	1,912	1,528

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年4月期	—	10.00	—	10.00	20.00	128	68.4	3.7
2021年4月期	—	12.00	—	10.00	22.00	141	—	4.3
2022年4月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		—	

3. 2022年4月期の連結業績予想(2021年5月1日～2022年4月30日)

通期業績予想につきましては、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、開示を見送らせて頂きます。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年4月期	6,536,800株	2020年4月期	6,481,200株
2021年4月期	70,021株	2020年4月期	69,541株
2021年4月期	6,416,052株	2020年4月期	6,411,874株

(参考) 個別業績の概要

2021年4月期の個別業績（2020年5月1日～2021年4月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	1,394	18.0	356	57.8	329	68.5	△848	—
2020年4月期	1,182	△10.7	225	△19.7	195	△21.9	233	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期	△132.25	—
2020年4月期	36.41	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期	15,572	1,556	9.9	237.54
2020年4月期	14,572	2,523	17.1	387.79

(参考) 自己資本 2021年4月期 1,536百万円 2020年4月期 2,486百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期業績予想につきましては、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、開示を見送らせて頂きます。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュフローの概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2020年5月1日から2021年4月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、雇用情勢や個人消費において急速な減退が進み、企業収益を合わせ厳しい状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループは、携帯ショップにおける新しい通信規格「5G」対応機種の販売促進、テナントビル及びマンションの稼働率の強化、ゴルフ場及びゴルフ練習場での利用満足度の向上に努めてまいりました。

当連結会計年度の連結経営成績は、売上高209億79百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益6億70百万円（前年同期比67.1%増）、経常利益6億15百万円（前年同期比82.7%増）、親会社株主に帰属する当期純損失6億57百万円（前年同期親会社に帰属する当期純利益2億81百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（移動体通信関連事業）

携帯電話業界におきましては、総務省による「モバイルサービス等の適正化」によって端末代金と通信料金等の完全分離が行われ、通信事業者によるシンプルで分かりやすい料金プランの提供が始まりました。一方で、通信事業者による店舗評価制度の見直しや変更が行われ、携帯代理店における競争激化が続いております。

このような環境の中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を徹底しつつ、「5G」（第5世代移動通信システム）の商用サービスの提案、スマートフォンを利用した決済サービスの提案、新料金プランの提案など顧客満足度の向上に努めてまいりました。その結果、当連結会計年度における売上高は、188億19百万円、セグメント利益は、4億40百万円となりました。

（不動産事業）

不動産事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けてテナントビルやマンションの入居需要が例年に比べて落ち着いてはいるものの、不動産市場は底堅く推移しております。当社グループは、新規マンションの建設、テナントビル及びマンションの入居者募集を行うと共に市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。

当連結会計年度における売上高は7億23百万円、セグメント利益は3億22百万円となりました。

（リゾート事業）

ゴルフ業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な利用者の減少はあったものの、回復基調で推移しております。若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気が幅広く波及しており、ゴルフが世代を超え老若男女に親しみやすいスポーツとして捉えられるようになっております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートし、集客力の強化に努めてまいりました。

当連結会計年度における売上高は14億9百万円、セグメント利益は1億26百万円となりました。

（その他）

飲料水の販売やゴルフ用品の販売、太陽光発電事業、ゴルフレッスン施設等を行っております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度における総資産は、233億38百万円となり、前連結会計年度末と比べて14億37百万円の増加となりました。これは、主に売掛金の増加、土地の取得によるものであります。

負債は205億58百万円となり、前連結会計年度末と比べて22億8百万円の増加となりました。これは、主に買掛金の増加、役員退職慰労引当金の計上によるものであります。

純資産は、27億80百万円となり、前連結会計年度末と比べて7億70百万円の減少となり、自己資本比率11.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出6億73百万円や借入金返済による支出8億63百万円、長期借入金による収入2億50百万円により一部相殺され、税金等調整前当期純損失が4億50百万円（前年同期税金等調整前当期純利益4億10百万円）と減少したものの、前連結会計年度末に比べ1億46百万円増加し、当連結会計年度末には16億75百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は12億81百万円（前年同期比66.9%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純損失4億50百万円、減価償却費3億48百万円、役員退職慰労引当金の増加額11億2百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5億84百万円（前年同期比79.5%減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出6億73百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は5億51百万円（前年同期財務活動により得られた資金19億12百万円）となりました。これは主に長期借入による収入2億50百万円、長期借入金の返済による支出8億63百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年4月期	2018年4月期	2019年4月期	2020年4月期	2021年4月期
自己資本比率(%)	18.1	17.7	17.0	16.0	11.8
時価ベースの自己資本比率(%)	19.5	21.7	18.5	14.1	16.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	25.2	17.8	40.4	19.1	11.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	3.9	6.6	3.6	8.3	13.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1） いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2） 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3） キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

（注4） 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,481,809	3,576,367
売掛金	2,123,972	2,603,710
商品及び製品	489,438	432,561
原材料及び貯蔵品	18,362	19,211
その他	209,463	75,499
流動資産合計	6,323,047	6,707,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,732,752	9,065,587
減価償却累計額	△2,504,107	△2,783,375
建物及び構築物（純額）	6,228,644	6,282,211
土地	8,501,887	9,317,205
リース資産	335,059	337,103
減価償却累計額	△241,519	△189,999
リース資産（純額）	93,540	147,103
建設仮勘定	26,827	201,080
その他	581,857	599,958
減価償却累計額	△512,717	△528,272
その他（純額）	69,140	71,686
有形固定資産合計	14,920,040	16,019,287
無形固定資産	150,547	150,547
投資その他の資産		
投資有価証券	54,525	55,253
長期貸付金	58,535	53,906
敷金及び保証金	186,294	184,005
繰延税金資産	85,143	33,221
その他	114,589	129,291
投資その他の資産合計	499,087	455,678
固定資産合計	15,569,676	16,625,513
繰延資産		
社債発行費	8,180	5,926
繰延資産合計	8,180	5,926
資産合計	21,900,903	23,338,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,110,471	2,590,390
短期借入金	4,050,000	4,300,000
1年内返済予定の長期借入金	706,805	869,865
未払金	<u>137,332</u>	<u>278,021</u>
リース債務	71,159	113,754
未払法人税等	<u>88,385</u>	<u>192,955</u>
賞与引当金	35,626	33,800
資産除去債務	1,752	—
その他	<u>307,743</u>	<u>354,614</u>
流動負債合計	<u>7,509,275</u>	<u>8,733,401</u>
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	9,057,921	8,281,157
リース債務	106,703	170,645
繰延税金負債	471,280	472,371
退職給付に係る負債	28,541	29,557
役員退職慰労引当金	—	1,102,608
資産除去債務	21,489	22,694
デリバティブ債務	67,100	59,377
その他	<u>387,567</u>	<u>986,314</u>
固定負債合計	<u>10,840,604</u>	<u>11,824,725</u>
負債合計	<u>18,349,879</u>	<u>20,558,126</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	724,752	742,099
資本剰余金	863,270	880,617
利益剰余金	<u>1,948,663</u>	<u>1,149,835</u>
自己株式	<u>△48,385</u>	<u>△48,646</u>
株主資本合計	<u>3,488,300</u>	<u>2,723,905</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,474	22,363
その他の包括利益累計額合計	<u>17,474</u>	<u>22,363</u>
新株予約権	36,985	20,548
非支配株主持分	<u>8,263</u>	<u>13,844</u>
純資産合計	<u>3,551,024</u>	<u>2,780,661</u>
負債純資産合計	<u>21,900,903</u>	<u>23,338,788</u>

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
売上高	21,415,579	20,979,507
売上原価	17,890,807	17,352,332
売上総利益	3,524,771	3,627,175
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	838,500	774,384
減価償却費	306,407	348,365
賞与引当金繰入額	34,017	33,800
退職給付費用	9,066	4,935
役員退職慰労引当金繰入額	—	30,595
地代家賃	249,172	218,552
その他	1,686,173	1,545,768
販売費及び一般管理費合計	3,123,336	2,956,402
営業利益	401,435	670,772
営業外収益		
受取利息	331	199
受取配当金	1,079	1,812
デリバティブ評価益	3,577	7,722
敷金償却収入	10,233	3,335
その他	30,498	36,872
営業外収益合計	45,720	49,941
営業外費用		
支払利息	97,443	97,656
支払手数料	11	20
その他	12,788	7,517
営業外費用合計	110,244	105,194
経常利益	336,911	615,520
特別利益		
固定資産売却益	44,104	350
投資有価証券売却益	—	8,184
新株予約権戻入益	41,589	13,379
受取保険金	3,147	—
特別利益合計	88,841	21,914
特別損失		
固定資産売却損	—	5,245
固定資産除却損	15,388	10,961
役員退職慰労引当金繰入額	—	1,072,013
特別損失合計	15,388	1,088,219
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	410,364	△450,784
法人税、住民税及び事業税	101,116	150,529
法人税等調整額	23,279	50,858
法人税等合計	124,395	201,387
当期純利益又は当期純損失(△)	285,969	△652,172
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	4,454	5,581
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	281,515	△657,753

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	<u>285,969</u>	<u>△652,172</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	<u>△199</u>	<u>4,889</u>
その他の包括利益合計	<u>△199</u>	<u>4,889</u>
包括利益	<u>285,769</u>	<u>△647,282</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	<u>281,315</u>	<u>△652,864</u>
非支配株主に係る包括利益	<u>4,454</u>	<u>5,581</u>

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	724,752	863,270	<u>1,795,397</u>	△48,159	<u>3,335,260</u>
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△128,239		△128,239
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			<u>281,515</u>		<u>281,515</u>
自己株式の処分			△9	62	52
自己株式の取得				△288	△288
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	<u>153,265</u>	△225	<u>153,040</u>
当期末残高	724,752	863,270	<u>1,948,663</u>	△48,385	<u>3,488,300</u>

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	17,673	17,673	78,574	<u>3,809</u>	<u>3,435,318</u>
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当					△128,239
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)					<u>281,515</u>
自己株式の処分					52
自己株式の取得					△288
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△199	△199	△41,589	<u>4,454</u>	<u>△37,334</u>
当期変動額合計	△199	△199	△41,589	<u>4,454</u>	<u>115,705</u>
当期末残高	17,474	17,474	36,985	<u>8,263</u>	<u>3,551,024</u>

当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	724,752	863,270	1,948,663	△48,385	3,488,300
当期変動額					
新株の発行	17,347	17,347			34,694
剰余金の配当			△141,057		△141,057
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△657,753		△657,753
自己株式の処分			△17	97	79
自己株式の取得				△359	△359
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	17,347	17,347	△798,828	△261	△764,395
当期末残高	742,099	880,617	1,149,835	△48,646	2,723,905

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	17,474	17,474	36,985	8,263	3,551,024
当期変動額					
新株の発行					34,694
剰余金の配当					△141,057
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△)					△657,753
自己株式の処分					79
自己株式の取得					△359
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	4,889	4,889	△16,437	5,581	△5,966
当期変動額合計	4,889	4,889	△16,437	5,581	△770,362
当期末残高	22,363	22,363	20,548	13,844	2,780,661

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	410,364	△450,784
減価償却費	306,407	348,365
繰延資産償却額	2,254	2,254
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,759	△1,826
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△100	1,015
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	1,102,608
受取利息及び受取配当金	△1,411	△2,011
支払利息	97,443	97,656
固定資産売却損益(△は益)	△44,104	4,895
固定資産除却損	15,388	10,961
為替差損益(△は益)	2,594	△1,060
デリバティブ評価損益(△は益)	△3,577	△7,722
新株予約権戻入益	△41,589	△13,379
受取保険金	—	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△8,184
売上債権の増減額(△は増加)	417,969	△479,737
たな卸資産の増減額(△は増加)	260,706	56,028
その他の資産の増減額(△は増加)	3,437	△10,298
仕入債務の増減額(△は減少)	△462,202	479,919
未払金の増減額(△は減少)	△53,325	38,717
未払消費税等の増減額(△は減少)	△64,381	209,801
その他の負債の増減額(△は減少)	△14,622	9,633
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	8,058	17,333
その他	1,467	8,637
小計	829,018	1,412,822
利息及び配当金の受取額	1,411	2,011
利息の支払額	△92,806	△97,600
法人税等の支払額	△51,948	△36,181
法人税等の還付額	81,975	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	767,650	1,281,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△190,432	52,108
有形固定資産の取得による支出	△2,727,769	△673,209
有形固定資産の売却による収入	42,232	42,402
投資有価証券の取得による支出	△18,815	△2,498
投資有価証券の売却による収入	—	17,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	33,008	—
資産除去債務の履行による支出	△10,293	—
敷金及び保証金の差入による支出	△54	△4,986
敷金及び保証金の回収による収入	40,741	7,275
保険積立金の積立による支出	△11,918	△22,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,843,299	△584,169
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,000	250,000
長期借入れによる収入	2,663,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△789,028	△863,704
リース債務の返済による支出	△84,365	△78,777
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	31,636
配当金の支払額	△127,321	△140,148
その他	△235	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,912,048	△551,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,594	1,060
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△166,195	146,665
現金及び現金同等物の期首残高	1,695,015	1,528,819
現金及び現金同等物の期末残高	1,528,819	1,675,485

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、移動体通信機器等の販売、携帯電話サービス契約への加入取次等の業務受託等を行う「移動体通信関連事業」、貸しビル、マンション賃貸事業及び不動産販売事業等を行う「不動産事業」及びゴルフ場の運営管理等を行う「リゾート事業」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,511,273	566,866	1,295,292	21,373,433	42,146	21,415,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,511,273	566,866	1,295,292	21,373,433	42,146	21,415,579
セグメント利益	391,803	208,313	△8,164	591,952	△10,726	581,226
セグメント資産	3,165,317	10,345,366	4,606,131	18,116,815	24,010	18,140,825
その他の項目						
減価償却費	25,355	147,810	107,533	280,700	1,256	281,956
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—
受取利息	2	1	1	5	—	5
支払利息	38,483	16,902	34,338	89,724	314	90,038
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	47,868	2,366,625	1,129,583	3,544,077	—	3,544,077

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、太陽光売電収入、ゴルフレッスン施設収入、ふるさと納税返礼品提供収入等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	<u>18,819,454</u>	<u>723,481</u>	<u>1,409,637</u>	<u>20,952,573</u>	<u>26,933</u>	<u>20,979,507</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	<u>18,819,454</u>	<u>723,481</u>	<u>1,409,637</u>	<u>20,952,573</u>	<u>26,933</u>	<u>20,979,507</u>
セグメント利益	<u>440,126</u>	<u>322,789</u>	<u>126,892</u>	<u>889,808</u>	<u>△43,252</u>	<u>846,555</u>
セグメント資産	<u>3,678,242</u>	<u>11,309,656</u>	<u>4,762,642</u>	<u>19,750,541</u>	26,474	<u>19,777,015</u>
その他の項目						
減価償却費	<u>24,949</u>	<u>209,439</u>	<u>89,775</u>	<u>324,165</u>	<u>4</u>	<u>324,169</u>
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—
受取利息	2	0	2	5	—	5
支払利息	36,533	20,055	32,613	89,202	277	89,479
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	<u>23,872</u>	<u>1,161,372</u>	<u>318,724</u>	<u>1,503,969</u>	—	<u>1,503,969</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入、ふるさと納税返礼品提供収入等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）
（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	<u>21,373,433</u>	<u>20,952,573</u>
「その他」の区分の売上高	<u>42,146</u>	<u>26,933</u>
セグメント間取引消去	—	—
連結財務諸表の売上高	<u>21,415,579</u>	<u>20,979,507</u>

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	<u>591,952</u>	<u>889,808</u>
「その他」の区分の利益	<u>△10,726</u>	<u>△43,252</u>
セグメント間取引消去	—	—
全社費用（注）	<u>△244,314</u>	<u>△231,034</u>
連結財務諸表の経常利益	<u>336,911</u>	<u>615,520</u>

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	<u>18,116,815</u>	<u>19,750,541</u>
「その他」の区分の資産	24,010	26,474
全社資産（注）	<u>3,760,078</u>	<u>3,561,773</u>
連結財務諸表の資産合計	<u>21,900,903</u>	<u>23,338,788</u>

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社現預金であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	<u>280,700</u>	<u>324,165</u>	<u>1,256</u>	<u>4</u>	24,450	<u>24,195</u>	<u>306,407</u>	<u>348,365</u>
受取利息	5	5	—	—	326	193	331	199
支払利息	89,724	89,202	314	277	7,405	8,176	97,443	97,656
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,544,077	<u>1,503,969</u>	—	—	38,080	<u>40,219</u>	3,582,158	<u>1,544,188</u>

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略いたしております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	6,838,563	移動体通信関連事業
KDDI株式会社	6,165,412	移動体通信関連事業
株式会社オーレンジ	5,179,494	移動体通信関連事業

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略いたしております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ソフトバンク株式会社	6,526,123	移動体通信関連事業
KDDI株式会社	5,309,290	移動体通信関連事業
株式会社オーレンジ	5,363,116	移動体通信関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年5月1日 至 2020年4月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年5月1日 至 2021年4月30日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
1株当たり純資産額	546円78銭	424円67銭
1株当たり当期純利益金額又は当期純損失金額(△)	43円91銭	△102円52銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、当期純損失であり、また、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	281,515	△657,753
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	281,515	△657,753
普通株式の期中平均株式数(株)	6,411,874	6,416,052
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2015年8月10日取締役会決議 によるストックオプション (新株予約権の数 1,746個) 2016年8月8日取締役会決議 によるストックオプション (新株予約権の数 4,312個)	2016年8月8日取締役会決議 によるストックオプション (新株予約権の数 3,736個)